

川口北ロータリークラブ

RIのテーマ「" Create Hope in the World" 」
 クラブのテーマ「奉仕を通じ、楽しく活動しましょう！」

例会場 ベルヴィ武蔵野

例会日 木曜日 点鐘 12:30

事務所 川口市芝 2-4-25

Tel.048-423-0443 Fax.048-261-9756

E-Mail Kawaguchi-nrc@bloom.ocn.ne.jp



世界に希望を生み出そう

NO. 19

第 2210・11・12 回 5月9・12・30 日例会記録 6月6日発行

 Rotary 
 川口北ロータリークラブ

♣会長あいさつ

森川 昌紀



コロナ明け5類から1年が過ぎGWはどこも大賑わい、外国人が殺到しオーバーツーリズム状態で嬉しい悲鳴か？ 悲しい悲鳴か？

4/6川口駅東口での街頭募金活動に参加いただきありがとうございました。4/23石川県東京事務所の中谷所長へ義援金30万円を、田中幹事と稲川SAAに同行して頂きお渡ししてきました。

4/24、25と親睦旅行in仙台へ、24はあいにくの雨でしたが雨の松島も風情があり良かったです。秋保温泉で素晴らしいお料理とお湯で癒され25の翌日は晴天の下に、ニッカウキスキー仙台工場宮城峡蒸留所・秋保大滝・隋宝殿見学、昼食は美味しい御蕎麦に堪能しました。切通親睦委員長には大変お世話になりました。

5月のグリーンだよりはエゴノキです。裏面には「働くことに幸せを感じない日本人」残念な話題をGW連休中のテレビで見ました。裏面の「熱意ある社員」121カ国中最下位の121位。働く幸せを感じる人の割合18カ国中最下位18位。今年の新入社員、入社してすぐに辞める。退職代行会社に頼む事案が増加、そんな事が現れているようです。仕事の定着率（離職防止）向上、生産性向上、働き方改革にも、仕事で感じる幸せがプラスに働くことは確かです。しかし、仕事で幸せを感じる事ができない状況が多いのも、今の日本の現実ではないでしょうか？ 日本の人々が仕事で幸せを感じる事ができない要因について、時代・環境要因があるそうです。「なぜ、働くのか？」という問いに対する答えが、「生きるため」（狩猟・農耕時代）や、「より豊かに生きるため」（産業工業時代）のように自然に用意され、自分で考えずに済んでいた時代から、現代は「働くための理由が用意されず、自分で考えなくては行けない時代」になった、ということです。こうした状況に対応するために、我々は「なぜ、働くのか？」の答えを自分で描き、決定し、頑張る理由・成長する理由・情熱を燃やす理由それに対応しきれしていません。

企業側も答えを、「生きるため」「より豊かに生きるため」では埋められなくなっているようです。豊かになり「別に一生懸命仕事しなくても、豊かに幸せに生きられますけど……」と考える人が多いという現実、今の日本に確実に存在し、かつ大きくなり続けているようです。働く理由が必要なのでしょうか？ 人を傷つけて良いという理由はあるのでしょうか？ 理由なんてありません、ダメなものはダメ！ なぜ、働くのか？ という理由が必要なのでしょうか？ 看過できない問題ではないのでしょうか？

♣寄付・寄贈

5月29日
 芝ふるさと
 まつり売上金
 (90,000円)
 川口市福祉
 協議会へ寄付
 いたしました



5月29日
 川口太陽の家へ
 電子レンジ2台を
 寄贈いたしました
 (社会奉仕委員会)


 ♣5月30日 親睦ゴルフコンペ
 ザゴルフクラブ竜ヶ崎にて
